

# 令和5年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立阿賀中学校  
(阿賀中学校区)

全国平均値との差 (英語については、「話すこと」調査を除く)

	国語	数学	英語
呉市教育振興基本計画(指標)	+5.0	+5.0	
令和8年度	-	-	-
令和7年度	-	-	-
令和6年度	-	-	-
令和5年度	+7.2	+4.0	-1.6
令和4年度	+5.0	+9.6	

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p><b>国語</b></p> <p>本校 77 % 全国 69.8 % 県 70 %</p>	<p><b>重点課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 文章の構成や展開, 表現効果について, 根拠を明確にして考えることに課題がある。(設問4三)【読むこと】(正答率57.5%)</li> <li>◇ 文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。(設問3二)【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】(正答率43.9%)</li> </ul> <p><b>改善の方策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 古文と現代語訳を対応させるだけでなく, 別の関連する資料を比較して読む場面を設定し, 描写を基に表現の工夫を考える学習活動を設定する。</li> <li>◇ 国語科の学習では漢字テストを継続して行いつつ, キュビナを利用し, 基礎的な学力を身につけていく。</li> </ul> <p><b>検証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 全国学力(設問4三)の類似問題(第3学年, 12月)目標60%→67%</li> <li>◇ 全国学力(設問3二)の問題(第3学年, 1月)目標50%→85%</li> </ul>
<p><b>数学</b></p> <p>本校 55 % 全国 51 % 県 49 %</p>	<p><b>重点課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 数学用語の意味を理解することに課題がある。(設問4)【関数】(正答率36.3%)</li> <li>◇ 条件を変えた場合に, 事柄が成り立たなくなった理由を, 証明を振り返って読み取ることに課題がある。(設問9(2))【図形】(正答率38.8%)</li> </ul> <p><b>改善の方策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 観察や操作などの活動をしたり, 身の回りにある事象を扱ったりするなど, 実感を伴いながら理解できるようにする学習活動を設定する。</li> <li>◇ 解決された問題の条件を変えるなど, 新たな問題を見い出して, その特徴を数学的な表現を用いて説明する機会を設定する。</li> </ul> <p><b>検証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 全国学力(設問4)の類似問題(第3学年, 1月)目標50%→53%</li> <li>◇ 全国学力(設問9(2))の問題(第3学年, 1月)目標45%→58%</li> </ul>
<p><b>英語</b></p> <p>本校 44 % 全国 45.6 % 県 43 %</p> <p>※「話すこと」は、全国値のみ推定値</p>	<p><b>重点課題</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 情報を正確に読みとることに課題がある。(設問5(1))【読むこと】(正答率47.5%)</li> <li>◇ 日常的な話題について, 事実や自分の考えなどを整理し, まとまりのある文章を書くことに課題がある。(設問10)【書くこと】(正答率3.8%)</li> </ul> <p><b>改善の方策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 読み取りの教材において, 読み取るポイントをはっきりさせて正確に読み取るよう学習活動を工夫する。</li> <li>◇ 教科書のUnitごとのテーマについて自分の意見や思い等, ある程度まとまりのある英文で書く活動を入れていく。</li> </ul> <p><b>検証</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 全国学力(設問5(1))の類似問題(第3学年, 1月)目標50%⇒71%</li> <li>◇ 全国学力(設問10)の問題(第3学年, 1月)目標5%⇒56%</li> </ul>

【来年度に向けて】  
各教科においては, 昨年度に引き続き, 根拠を明らかにして説明する活動を取り入れる。英語科においては, ICTを活用して, 場面や状況に応じて, 対応ができる授業づくりに取り組む。

## 1 全国学力・学習状況調査及び広島県児童生徒学習意識等調査の質問紙調査の結果分析と今後の取組等

内容	調査(番号)	肯定的な回答をした生徒の割合(%)					具体的な取組及び検証
		年度末		自校	広島県	全国	
		目標	結果				
生活・学習	広島県児童生徒学習意識等調査(19)	55	65.9	48.9	57.3	—	各教科や総合的な学習の時間において、必要感をもって対話できる場面をしくみ、自分の考えを伝えることができるようにする。また、居場所づくりの取り組みや、認める活動を通して、間違いを恐れず自分の考えを積極的に伝えることのできる雰囲気づくりを行う。 ・アンケート(全学年, 2月)
国語	全国学力・学習状況調査(47)	60	87.5	55.1	63.9	61.4	授業の中での居場所づくりの取り組みを行いつつ、つきたい力を明確にした「学びの地図」を効果的に使い、国語の授業を好きになるような雰囲気づくりを行う。 ・アンケート(全学年, 2月)
数学	全国学力・学習状況調査(55)	63	55.9	58.5	58.0	56.7	ドリル学習で基礎的基本的な力を身に付けさせたり、授業の中で話し合う場面を設定したりする等、生徒が授業の中で「分かった」「できた」を実感できる取り組みを行う。 ・アンケート(全学年, 2月)
英語	全国学力・学習状況調査(61)	62	64.2	56.3	64.5	63.9	授業の中で導入を工夫して興味を持って学習できるようにする。また、重要な文法がきちんと定着するようドリル的な活動も入れていくとともに、まとめの部分で学習の振り返りを丁寧にしていく。 ・アンケート(全学年, 2月)

## 2 呉市教育振興基本計画(指標)における分析と今後の取組等(呉市教育振興基本計画P.10, 11, 23)

内容	調査(番号)	肯定的な回答をした生徒の割合(%)				
		R8指標	自校(指標との差)	呉市(指標との差)	広島県	全国
将来の夢や目標を持っている	全国学力・学習状況調査(7)	85.0	65.0 (-20.0)	72.8 (-12.2)	70.2	66.3
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある (R5:地域や社会のために何かしてみたいと思いますか。)	全国学力・学習状況調査(30)	57.0	68.8 (+11.8)	73.5 (+16.5)	65.9	63.9
自分には、よいところがあると思っている	全国学力・学習状況調査(4)	85.0	87.6 (+2.6)	83.7 (-1.3)	83.0	80.0
学校に行くのは楽しいと思う	全国学力・学習状況調査(12)	90.0	85.1 (-4.9)	81.5 (-8.5)	81.7	81.8
1か月の間に本を1冊も読んでいない	広島県児童生徒学習意識等調査(53)①	8.0%以下	16.7 (+8.7)	17.5 (-9.5)	20.8	
興味・関心があることや学習に関することを、本や資料を活用して調べている	広島県児童生徒学習意識等調査(43)	60.0	62.2 (+2.2)	57.0 (-3.0)	53.8	
本を読んで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがある	広島県児童生徒学習意識等調査(42)	65.0	62.2 (-2.8)	58.8 (-6.2)	57.1	
自分の考えや気持ちなどを英語で伝え合うことができる	呉市独自アンケート	75.0	68.9 (-6.1)	78.4 (+3.4)		



学校全体で、重点的に取り組む内容	将来の夢や目標を持っている	広島県児童生徒学習意識等調査(44)
具体的な取組	総合的な学習の時間、道徳、学活の時間を通して、職業や地域の産業などを知る学習に重点的に取り組むとともに、これまで取り組んできた、学校行事や委員会活動、部活動などを通して自己有用感を高める仕掛けや工夫の精度をあげ、自分に自信を持ち、夢を持つことを恐れず、目標に向かい果敢に挑戦する生徒を育成する。	